

栄養規格表と給餌プログラム

繁殖 ②

妊娠期間の給餌管理：経産母豚のボディコンディションはキャリパーを用いて測定してください。

群平均で 最低STTDリン6.8g/日 と 最低SIDリジン11g/日 の摂取量を想定

初産豚

目標
5.9Mcal ME/日
4.4Mcal NE/日



- 5.9 Mcal ME/日 または 4.4 Mcal NE/日
- 初産豚の体重測定は体測テープの使用を推奨します。
- 初回交配時の体重・体型に関係なく初産豚には妊娠期全体で一定の給餌レベル

初産豚の妊娠期間中、キャリパーは使用しないでください。
初産豚を妊娠期間中にキャリパーで測定すると「過肥」と誤判定される可能性があります。

初回交配時の初産豚の平均体重が約160kgを超える場合、給餌レベルを1日当たり約0.2kg増やすことを検討してください。※1

経産豚

回復可能

目標
8.6Mcal ME/日
6.5Mcal NE/日



- 8.6 Mcal ME/日 または 6.5 Mcal NE/日
- 妊娠期を通じてこの栄養レベルを給与すると全体でキャリパー3スコアの増加が予測される

目標値・過肥

目標
5.9Mcal ME/日
4.4Mcal NE/日



- 5.9 Mcal ME/日 または 4.4 Mcal NE/日
- 妊娠期を通じてこの栄養レベルを給与すると、キャリパースコアに変化がなく維持される
- 目標値・過肥の個体は同一の栄養レベルを給餌※2

0 30 60 90 112 妊娠日数

- ※1 交配時の体重が160kgを超える候補豚は2産以降の体重が重くなり、維持レベルが増加するため
- ※2 妊娠期において母豚のボディコンディションを調整することはとても難しく、ボディコンディションを下げることにより生じるリスクは過肥の状態で行うリスクより高い

• 給餌量はボディコンディションと飼料エネルギーレベルによって調整してください。
給餌量算出例； 3 Mcal ME/kgの飼料の場合 … $5.9 \text{ Mcal ME/日} \div 3 \text{ Mcal ME/kg} \doteq 2 \text{ kg/日}$

• 経産豚の給餌レベルはキャリパーでの体型判定の結果をもとに変更をお願いします。
経産豚の体型判定は ①離乳時・②妊娠30日前後・③妊娠90日前後の3回を推奨しています。